

2020年4月1日

中山観光自動車株式会社 安全統括管理者

2019年度 運輸安全マネジメントに関する取り組み目標についての評価

基本方針

輸送の安全の確保が最も重要であること経営者及び全従業員が認識し、法令遵守のもと輸送の安全性の向上に努めます。

[1] 運輸安全マネジメントを継続し、社内共有実行を推進し輸送の安全の確保を取り組みます。

- ・運輸安全マネジメント委員会メンバーの役割分担を明確にし、計画を遂行しその結果をメンバー共有できる場を増やす。(年6回)

→乗務員への教育体制・指導機会・情報共有の機会は確保できたが、委員会開催の予定回数が未達で、委員会メンバーの役割分担とその情報共有は翌期以降の課題としたい。

[2] 安全管理・運行管理体制を再構築し、安全に対しての継続的改善を実施していきます。

- ・ドライブレコーダー映像を利用した乗務員教育の内容に更なる活かすため、ヒアリット案件の情報収集をしやすくするための機器の導入とその運用方法を構築する。

→ドライブレコーダー映像を利用した乗務員教育に関して、ヒアリハット案件の情報収集の取り組みスキームを構築できなかった。NASVA ヒアリハット集を購入し研修に役立てたが、よりリアルな素材にて活用することを翌期以降の課題としたい。

- ・軽微な事故及びクレーム等が発生した際、その抑止のために事案社内共有できる仕組みを構築する。乗務員標準化マニュアルを徹底させる。、

→乗務員標準化マニュアルを作成徹底を図ったが、浸透具合の検証は翌期以降の課題としたい。

[3] 輸送の安全に関する設備投資を増やします。

- ・最新の性能を有したドライブレコーダー・デジタルタコグラフを導入します。
- ・NASVAネットの利用促進の為、機器の入れ替えを行います。

→最新の性能を有したドライブレコーダー・デジタルタコグラフを全車入れ替えが出来た。一部後方カメラを追加し、より安全運転教育に活かす体制が出来た。引き続きバージョンアップするNASVAネットも活用し、さらなる設備投資を行いたい。

〔4〕 安全管理体制の構築のための、教育訓練を引き続き継続します。

・運行管理者一般講習を有資格者に1年に1度受講させます。また乗務員にも運行管理資格の受験を促進します。

→運行管理一般講習を有資格者全員に受講させた。併せて乗務員1名の運行管理資格の受験を行わせた。(結果は2020年3月1日受験延期の為未受験)

・「救急救命講習・災害時講習・雪道講習・未熟乗務員の外部機関（中央研修所等）での研修講習・運行管理者外部セミナー講習」等運行管理者・乗務員共に積極的な講習に参加します。

→「救急救命講習・災害時講習・雪道講習・運行管理者外部セミナー講習」は参加できたが、乗務員に実務的な「未熟乗務員の外部機関での研修」を受講することが出来なかった。

〔5〕 健康管理の取り組みを推進します。

・今年度「SAS検診」を受診させ、前期から移行した施設での健康診断により、継続的な健康管理に努めます。

→「SAS診断」を全乗務員に受診させ、産業医の指導の下結果に応じた対応を施した。併せてインフルエンザ対策の為、全乗務員・運行管理・事務所スタッフに予防接種を行った為、インフルエンザ感染者0名の結果になった。

輸送の安全に関する目標（2019年度）

	目 標	結 果
重大事故件数	0件	0件
有責事故発生件数	0件	28件
アルコール検知事案	0件	0件